



ファームウェア更新手順

Masterclock Production Programming Utility

対象機器

GMR1000 / GMR5000 / GMR6000、NTP100、NTDS、MDN および TCDS シリーズ表示器、MC-ECC、MC-EID、MC-EOD20、MC-ECC+、RC600 / RC1000

更新を開始する前に

重要

更新手順を最後まで読み、作業中は本書の指示に従ってください。更新には、1 台あたり約 5～10 分かかる場合があります。

1. 更新開始後は、完了するまで機器の電源を切らないでください。
2. ネットワーク更新中は LAN ケーブルを、USB 更新中は USB ケーブルを抜き差ししないでください。
3. 更新処理中に、機器が自動的に再起動する場合があります。

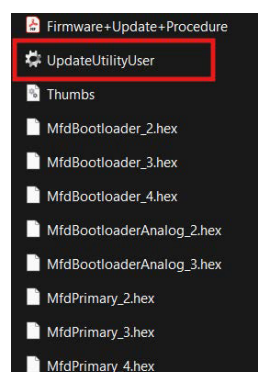
1. 更新ファイルを解凍する

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍します。解凍後、ファームウェア更新用ファイルと最新の SNMP MIB ファイルを含む複数のフォルダーが作成されます。「Masterclock_Firmware_...」フォルダーを開きます。



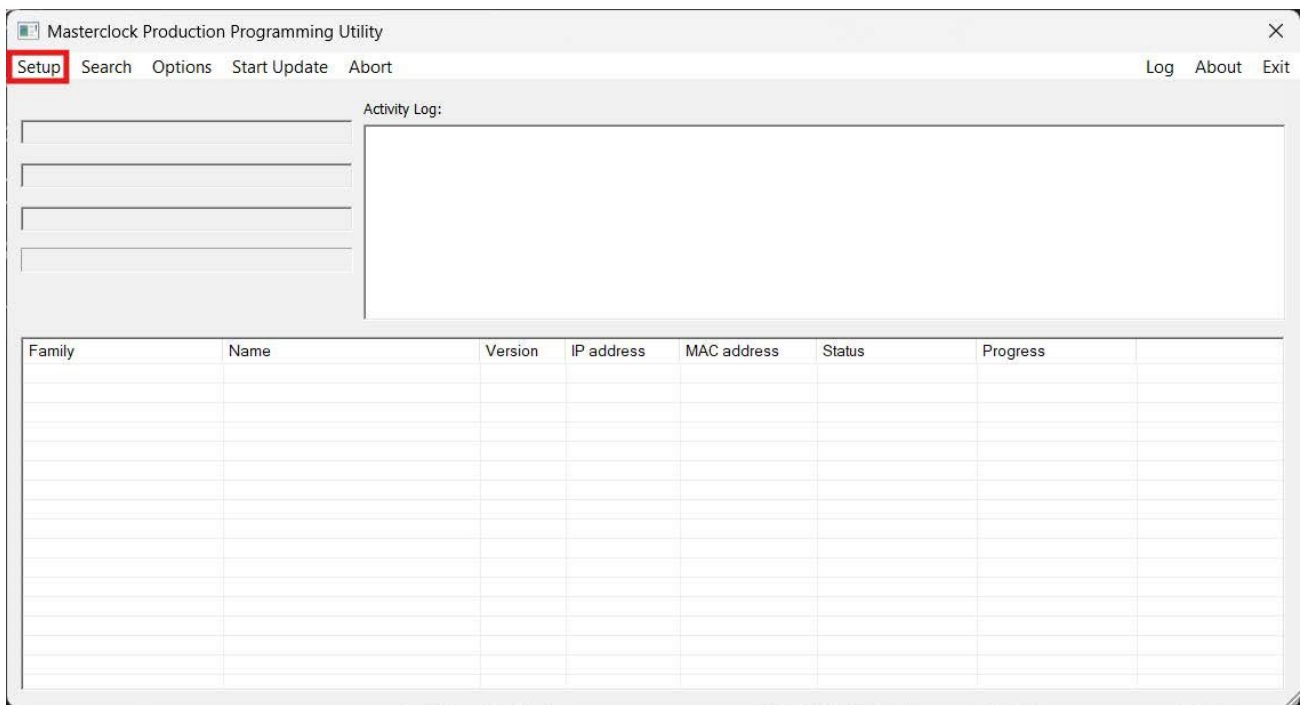
2. 更新ユーティリティを起動する

Firmware フォルダ内の「UpdateUtilityUser.exe」を実行します。初回起動時に Windows の警告が表示された場合は、[それでも実行]を選択してください。



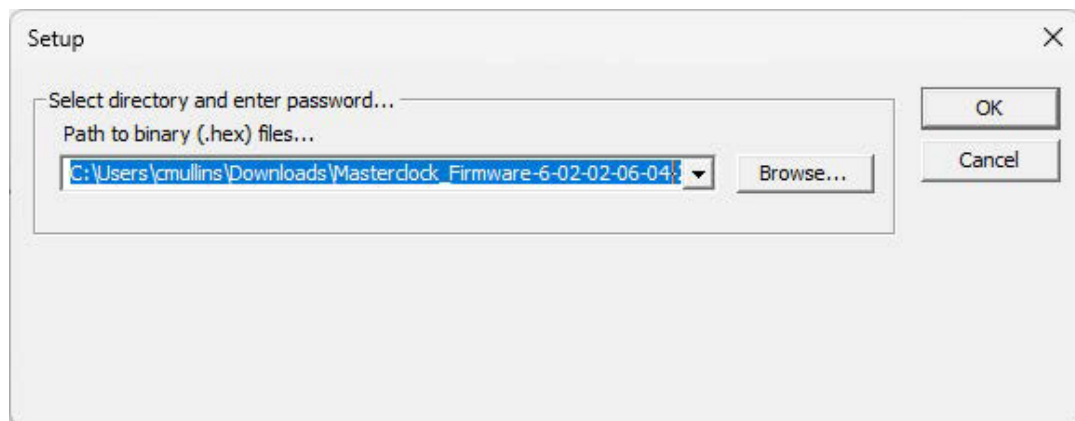
3. ファームウェアフォルダーを指定する

プログラム画面左上の[Setup]をクリックします。



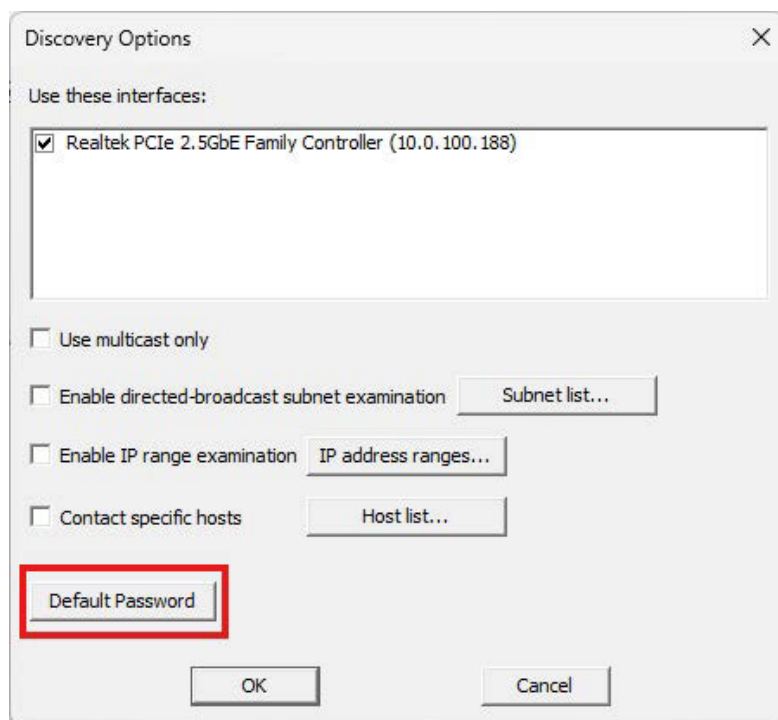
ファイルパス欄が空欄の場合

[Browse...]をクリックし、UpdateUtilityUser.exe が保存されている Firmware フォルダーを選択して、[OK]をクリックします。



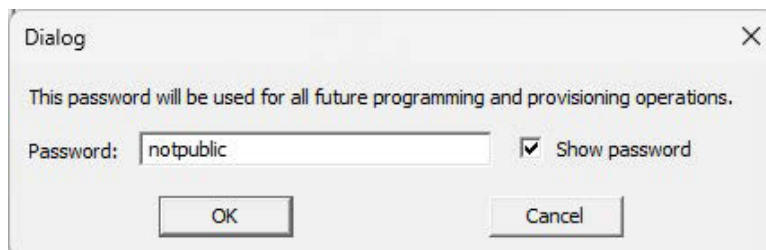
4. デバイス検索の設定を開く

画面上部の[Options]をクリックし、[Discovery Options]を開きます。



5. デフォルトパスワードを設定する

[Default Password]をクリックします。工場出荷時のデフォルトパスワード「public」が入力されています。機器に別のパスワードを設定している場合は、ここで入力し直してください。入力内容を確認するには[Show password]をオンにし、[OK]をクリックします。



6. GMR6000 のデフォルトパスワードを確認する

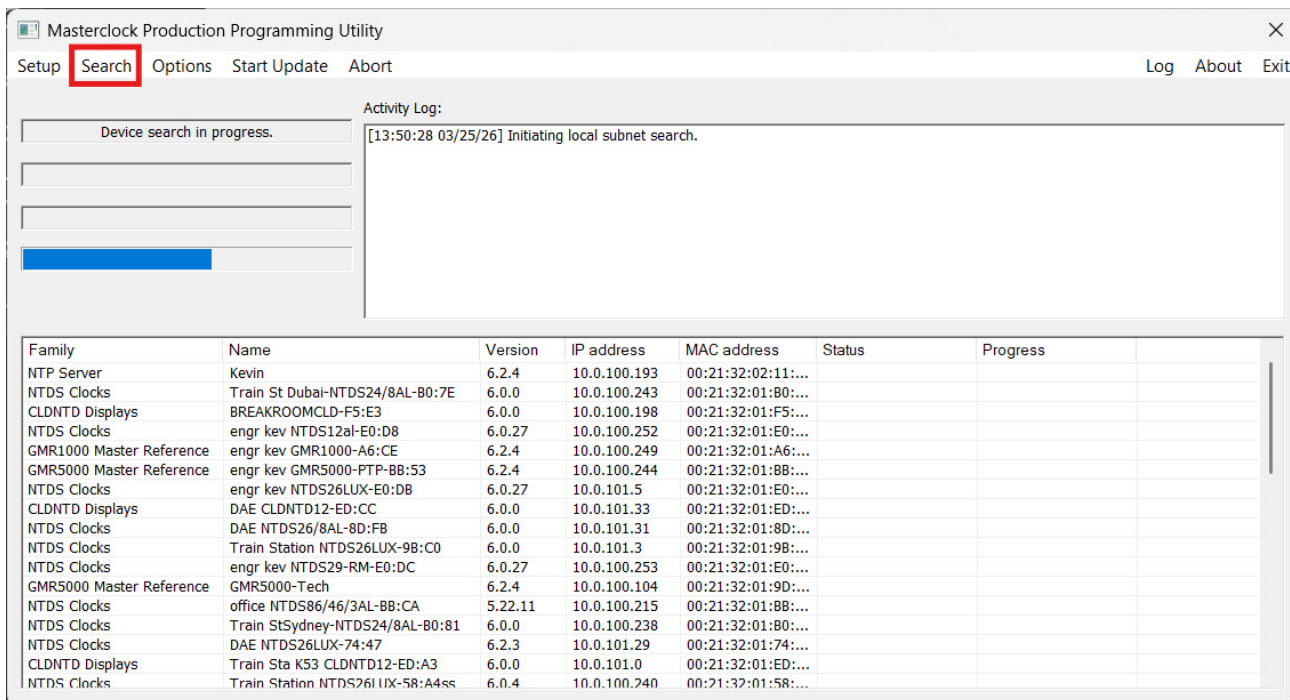
GMR6000 のみ

デフォルトパスワードは本体底面の製品ラベルに記載されており、「public」ではありません。変更後のパスワードが不明な場合は、工場出荷時設定へのリセットが必要です。

国内での動作確認時にパスワードは「**public**」に変更して出荷しています。

7. デバイスを検索する

画面左上の[Search]をクリックし、ネットワーク上のデバイスを検索します。

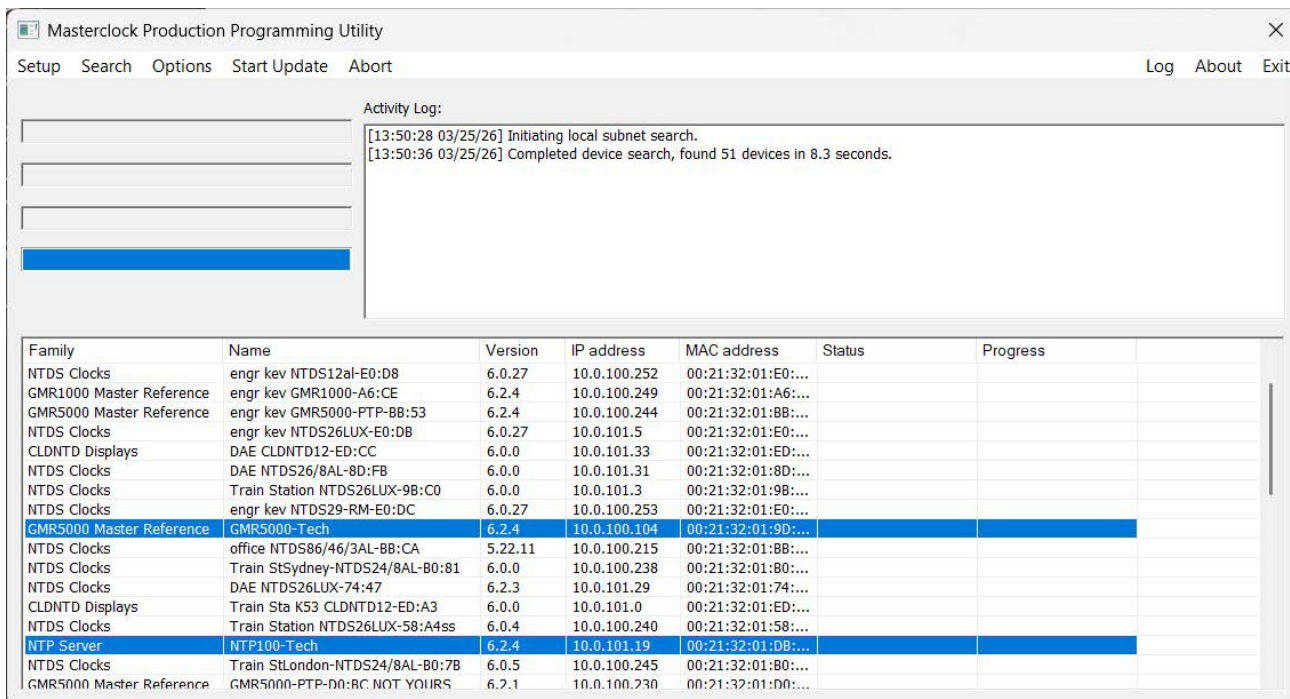


8. 更新するデバイスを選択する

検索が完了したら、更新するデバイスをクリックします。複数のデバイスを選択する場合は、Ctrl キーを押しながら各デバイスをクリックします。

推奨

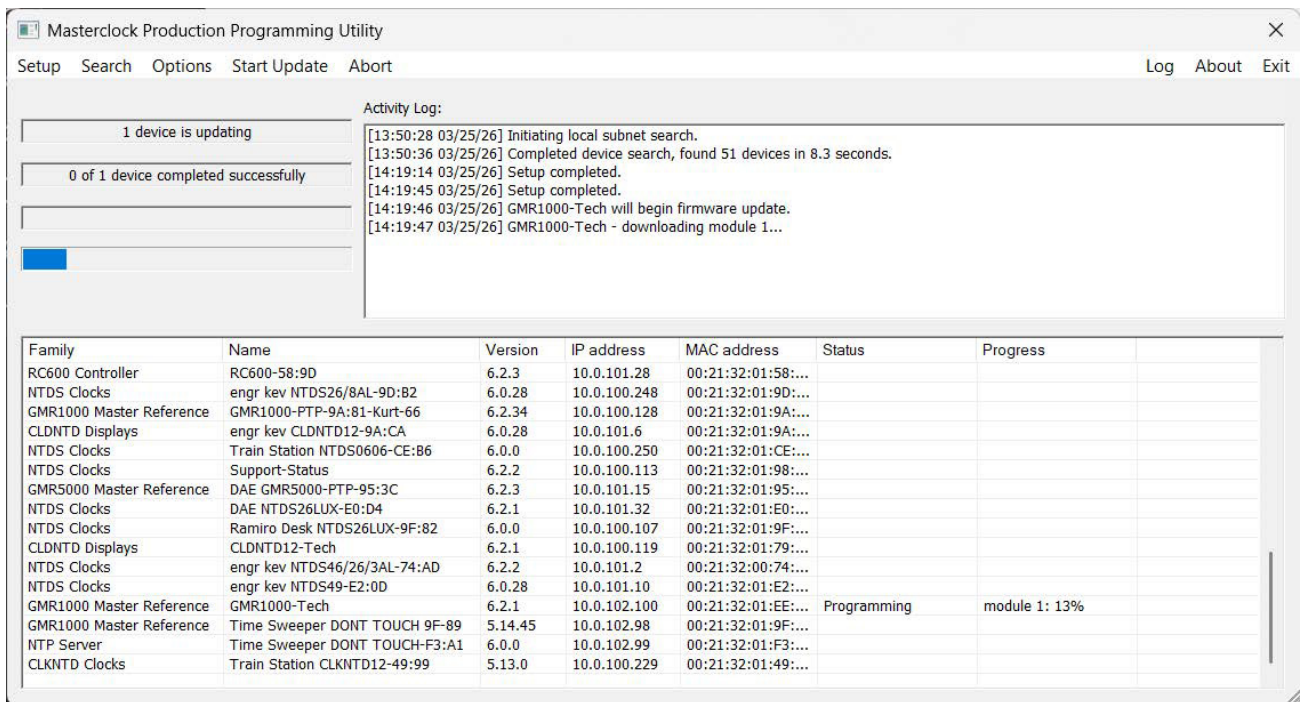
初回は 1 台だけを更新し、正常に完了することを確認してください。



9. ファームウェア更新を開始する

選択したデバイスを確認し、[Start Update]をクリックします。

更新処理の途中でデバイスが自動的に再起動します。デバイスの接続を外す前に、「Post download verification」が完了するまで待ってください。



重要事項

弊社でのアップデートサポート

技術担当者がご対応できないお客様にはリモートまたはセンドバックにてアップデートが可能です。基本有償作業となります。詳しくはお問い合わせ下さい。

更新中は中断しない

ファームウェアのダウンロードが開始された後は、電源の入れ直し、ケーブルの切断、その他の方法で機器を中断しないでください。中断すると機器が応答なくなり、復旧できなくなる可能性があります。その場合は、Masterclock での修理となる事があります。

更新完了まで待つ

更新には、1 台あたり約 5～10 分かかる場合があります。内部ハードウェアをすべて更新するため、複数回の更新サイクルが実行されることがあります。画面上の進行状況を確認し、処理が完了するまで待ってください。

4. 完了確認:[Post download verification]が完了していること

更新時の補足事項

例外時の対応とサポート情報

更新が自動的に始まらない場合

ファームウェアのダウンロードが 60 秒以内に始まらない場合は、更新アプリケーションを開いたまま、機器の電源を 1 回だけ入れ直してください。DHCP サーバーのないネットワークでは、開始まで 2～3 分かかる場合があります。

1. 注意:更新が始まった後は、再度電源を入れ直さないでください。

サポートが必要な場合

更新中に問題が発生した場合や、手順について支援が必要な場合は、エス・シー・アライアンス サポートへお問い合わせください。

support@ss.sc-a.jp

GMR6000 のファームウェアをダウングレードする場合

ファームウェア 1.0.9 以降から 1.0.8 以前へダウングレードする場合は、事前にエス・シー・アライアンス サポートへお問い合わせください。ダウングレード手順の案内が必要です。

すべてのダウングレードでは、完了後に機器を工場出荷時設定へリセットする必要があります。

作業終了前の確認

- ☐ 更新対象として選択したすべての機器で処理が完了している。
- ☐ 「Post download verification」の完了を確認している。
- ☐ 更新処理に伴う機器の自動再起動が完了している。

御不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

株式会社エス・シー・アライアンス
SCA サウンドソリューションズ社

〒134-0003 東京都江戸川区春江町 5-11-2

TEL : 03-5667-9678

URL: <http://ss.sc-a.jp>

e-mail: support@ss.sc-a.jp